

平成28年度



# 赤木小だより

平成28年11月22日 No.22 文責 校長 鈴木 久

## 《教育目標》

『豊かな心と総合的な学力を身につけた、たくましい児童の育成』  
あ 明るいあいさつをする子ども  
か 考えをもって学び合う子ども  
ぎ 気持ちよく運動する子ども

## 伝え合い、学び合って学習課題を見出す社会の授業！

11月18日（金）6年1組の社会の授業研究が行われました。郡山市教育研修センターの菅野信広指導主事を招聘し、歴史の授業「長く続いた戦争と人々の暮らし」の導入を行いました。戦争直後の写真や年表などの資料、または当時、学生が使用していたランドセルや水筒、ヘルメットなどの実物資料に触れることにより、子どもたちは「なぜこんな悲惨なことが起きたのだろう」「人々はどんな暮らしをしていたのだろう」「空襲の被害はどれくらいだったのだろう」「誰が攻撃してきたのだろう」などの多様な問いが生まれ、もっと知りたい、もっと分かってほしい、深めたい、広げたいという学習課題をもつことができました。



# 見つけ合い、伝え合って規則性を見出す算数の授業！

11月21日（月）4年1組の算数の授業研究が行われました。伴って変わる2量の関係性を順序よく並べたり、表に表したりする活動から規則性を見出し、和が一定である事象の法則性をことばの式に表すという授業でした。子どもたちは、気づきや発見を見つつけ合い、それを伝え合いながら、これまで見えなかったものを見えるようにしていきました。

